

産業能率大学 経営学部

生産管理	履修年次	3・4	
	単位	2	
多部田 憲彦	配当期	前	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>QCD 管理を通じて生産性の維持向上に取り組むためには、製品の生産活動に必要な材料や部品、製造機械や設備、作業者の労働力などの経営資源をムリなく、ムダなく、ムラなく計画的に活用することが重要である。需要の予測→製品の企画・設計→資材の管理→設備・人員の管理→品質管理・改善のプロセスからなる QCD 管理の技法を食品メーカー・アパレルメーカー・電子部品メーカー・自動車メーカー等で活躍する社員の実務から学ぶ。基礎演習では、事例を通じて日常生活における QCD 管理の必要性を確認できる視点を身につける。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産管理の仕事を生産性と QCD 管理の視点で、他者にわかりやすく説明することができる。</li> <li>・需要予測、製品企画、資材管理、設備・人員管理、品質管理の各プロセスを理解し、その必要性和具体的な実務を他者にわかりやすく説明できる。</li> <li>・各プロセスを一連の流れでとらえて、抜け漏れダブリなく生産計画を立案することができる。</li> </ul>			
成績評価の方法			
授業への参加、授業外学習の取り組み状況、提出課題、定期試験の結果を総合的に判断する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	製造業を取り巻く環境を生産管理の視点から学ぶ	8	基礎演習③資材管理と在庫管理を学ぶ
2	QCD 管理の必要性を学ぶ	9	基礎演習④資材管理における購買管理と外注管理を学ぶ
3	生産性向上の基本的な考え方を学ぶ	10	基礎演習⑤設備・人員管理を学ぶ
4	生産計画の必要性和種類を学ぶ	11	基礎演習⑥品質管理と改善を学ぶ
5	生産統制の必要性和方法を学ぶ	12	提出課題レポートに対するフィードバック
6	基礎演習①需要予測を学ぶ	13	1～11 週の授業のポイントを振り返る
7	基礎演習②製品計画を学ぶ	14	授業期間中に行う筆記テスト